

学校だより

ちかその No. 3



- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- 心身をきたえる子ども

令和5年6月20日
大田原市立親園小学校
文責：松本



運動会お世話になりました

5月31日の運動会では、お忙しいところ御参観いただきありがとうございました。また、PTA執行部や保健体育部、広報部の皆様には、当日の運営や事前の入退場門設営準備、運動会終了後の片付けまで御協力いただきありがとうございました。

今年度も、低・中・高学年ブロックごとの実施となりましたが、多くの御家族の皆様から大きな声援や惜しめない拍手をいただき、子供たちも、競技や演技に精一杯取り組み、全力を出し切ることができました。きっと子供たちの生き生きとした表情がご覧いただけたと思います。大きな声を出して友達を応援したり、喜んだりする様子も見られ、運動会を存分に楽しむことができたようです。また、高学年の児童は、係の仕事に一生懸命取り組みました。高学年生の頑張りのおかげで、低・中学年の部も円滑に進行することができました。

結果発表は、6月2日に多目的室からリモートで行いました。紅組215点、白組265点で白組が優勝しました。白組・紅組のそれぞれの団長から、団員の協力や頑張りへの感謝の言葉が送られました。勝敗はつきましたが、どちらの組も、一人一人よく頑張りました。運動会の練習等を通して得た力を、今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。



第43回地域集会

6月15・16日に地域集会を開催しました。今年度は、自治会長様・自治公民館長様・民生児童委員様をお招きし、「登下校に関して」をテーマに話し合いました。地域の方を招いての地域集会は、実に4年ぶりとなります。地区内の危険箇所やあんしん家の確認、登下校に関する情報交換等を行い、児童がより安全に登下校できるように参加者全員で確認しました。安全対策等についても、地域の皆様から貴重な御意見をいただき、児童のために実のある話し合いができたと思います。参加された保護者の皆様、地域の皆様、お忙しい中、遅い時間までありがとうございました。話し合った内容を基に、安全な登下校ができるよう、児童への指導や対応を行ってまいります。

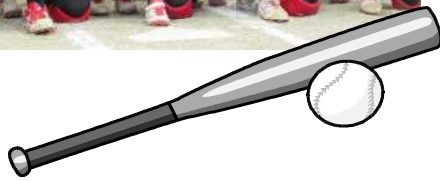




親園WINS全国大会出場決定！

5月27・28日、6月3日に行われた第37回全日本小学生女子ソフトボール大会栃木県予選会において、本校ソフトボール部親園 WINS が見事優勝し、三重県で開催される全国大会に出場することが決定しました。

全国大会での一勝を目指し、チーム一丸となって練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。



生活科「町たんけんにてかけよう」(2年)

6月21・22日に、2年生が地域の様子を調べに出かけます。行き先は、21日に親園郵便局・親園駐在所・薬王寺(北区コース)、高橋養鶏所・セブンイレブン(南区コース)、22日にJA大田原南支店の予定です。それぞれの場所で、何があるのか、どのような仕事が行われているのかなどについて、見たり質問したりして調べます。歩行の仕方や行動の仕方などの指導をよく行い、当日は安全に探検できるようにします。

家庭科「クッキングはじめの一步」「できることを増やしてクッキング」(5・6年)

コロナ禍では実施することが難しかった調理実習。5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したため、感染症対策をしながら実習を行いました。5年生は卵やじゃがいもをゆでる調理を、6年生は野菜を炒める調理を行いました。友達と協力しながら調理をするのは、ほぼ初めての子供たちですが、とても楽しそうに、また、真剣に取り組みました。できあがったものをおいしそうに食べる姿に、思わず笑みがこぼれました。



ミヤコタナゴの赤ちゃん誕生

ミヤコタナゴは国の天然記念物で、絶滅危惧種に指定されている珍しい魚です。滝岡地区にミヤコタナゴが生息している場所があり、大切に保護されています。

栃木県水産試験場の協力を得て、今年もミヤコタナゴの赤ちゃんが誕生しました。今年度、5年生が総合的な学習の時間で環境保護について調べ、ミヤコタナゴの飼育も行っていきます。小さな命をみんなで大切に育てていきます。

